

# キキミルAR



土砂災害警戒区域等の「危機」に関する情報を「見る」ことができます。

従来の地図による情報提供は地図やGISに馴染みのない住民や子供にとって、操作性に課題があるとともに、災害リスクを自分事として捉えにくい側面があります。

広島県では、AR (Augmented Reality: 拡張現実) 技術を活用し、スマートフォンのカメラ映像上に土砂災害警戒区域等を表示する機能を追加しました。



## 01 機能の特徴

キキミルAR

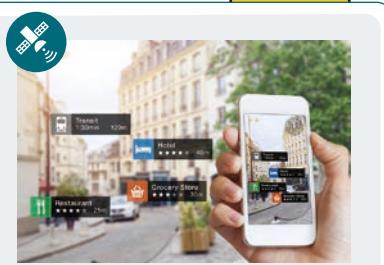
- 本機能は、ロケーションベースのAR技術を活用し、利用者の方の周囲の土砂災害警戒区域等をスマートフォンのカメラ映像に重ねて表示します。
- 自宅周辺や通学路など普段からよく利用する場所における土砂災害リスクを、その場で思い立った時に手軽に確認することができます。  
(アプリケーションのインストール等は不要です!)
- カメラをかざすだけで、レッドゾーンやイエローノーブルが重ねて表示されることから、より感覚的に周辺の危険性を認識することができます。



### ＼『AR (Augmented Reality)』とは／

現実世界の情報にデジタル情報を重ね合わせ、視覚的に現実を拡張した表現を可能にする技術を示します。画像や周辺の空間を認識し、現実の映像とデジタル情報を合成した映像をリアルタイムに画面上に表示できます。

ロケーションベースARでは、端末に搭載されたGPSや電子コンパス等により端末の位置や方向を特定し、位置情報に基づいた周辺情報を現実世界(カメラ画像)に合成して表示することが可能です。



## 02 利用方法

キキミルAR

- スマートフォンやタブレットより起動してください（位置情報はONにする）。
- カメラへのアクセスで「許可」をクリックしてください。
- しばらくすると端末に周辺の土砂災害警戒区域等がダウンロードされます。
- センサー情報をONになると、緯度経度、標高、方位の誤差が表示されます。  
※センサー誤差が大きいときは正しく表示されません。

GPSボタンを再度クリックするか、端末を8の字に回してください。



"d-  
keikai.pref.hiroshima.lg.jp"が  
カメラへのアクセスを求めてい  
ます

キャンセル

許可



ARサイト

端末が向いている  
方位を表示

区域内に入っている場合は、  
上部に注意喚起が表示

センサー情報をON  
するとコンパスの精度を表示

高さの調整が可能

方位調整をON  
すると  
向きの調整が可能

向き調整 0° ✓ ↘

イメージ画像



位置図表示をONに  
すると地図上に端末の  
位置とコンパスの向き  
を示すアイコンを表示

イメージ画像

※iPadを利用する場合は以下を実施してください。

- URL左の「ああ」をタップし、②「モバイル用Webサイトを表示」をタップ、③Webサイトの設定で、④位置情報を「許可」に変更



キキミルAR

## 03 ご利用上の注意

● ARサイトにおける土砂災害警戒区域等の位置及び向きは、端末のGPS及びセンサーの精度に依存するため、正しく表示されないことがあります。また、現在地を中心として半径1kmより外の土砂災害警戒区域等は正常に表示されません。

● 建物内や磁場の強い場所ではセンサーが正しく動作しない場合があります。

正しく表示されない場合は、以下の方法により調整してください。

GPS再取得

GPSの電波の十分に入る場所に移動し、GPS機能ボタンをクリック

コンパス調整

端末本体を8の字を描くように回してセンサーを調整



## 04 検証端末

キキミルAR

以下の端末で、正常に動作することを確認しています。その他の端末では正しく動作しない場合があります。

推奨

iPhone12 [iOS14/Safari]

iPad第7世代 [iOS14/Safari]	iPhone8 [iOS14/Safari]
iPadmini第5世代 [iOS14/Safari]	Google Pixel 2 [Android 8.0/Chrome]
iPadPro第2世代 [iOS14/Safari]	Google Pixel 5 [Android 11.0/Chrome]
iPhone7 [iOS14/Safari]	Xperia [Android11.0/Chrome]



キキミルAR

お問い合わせ



広島県 広島県土木建築局砂防課 TEL: 082-513-3942 E-Mail: dosabou@pref.hiroshima.lg.jp